

イ 12 週齢時（羽色・外貌特徴）

a アロウカナ交雑（図 4 - 1 ~ 8 参照）

「①AR×EC」は、羽色タイプⅠ（灰白色(黒色刺毛含む)）が 57.1%（98 羽中 56 羽）、羽色タイプⅡ（淡褐色斑～褐色斑）が 22.4%（98 羽中 22 羽）、羽色タイプⅢ（白色(黒色刺毛含む)）が 20.4%（98 羽中 20 羽）を占めた。外貌の特徴は、何れも体型が卵用種型（地鶏型）、冠は豆冠・胡桃冠（一部単冠）が見られ、髭があり、脚色は鉛色・薄い鉛色（一部は黄色が混在）であった。

「②AR×MB」は、羽色タイプⅠ（灰白色(黒色刺毛含む)）が 65.9%（94 羽中 62 羽）、羽色タイプⅡ（白色(黒色刺毛含む)）が 27.7%（94 羽中 26 羽）、羽色タイプⅢ（淡褐色斑～褐色斑）が 6.4%（94 羽中 6 羽）を占めた。外貌の特徴は、何れも体型が卵用種型（地鶏型）、冠は豆冠・胡桃冠が見られ、髭があり、脚色は鉛色・薄い鉛色（一部は黄色が混在）であった。

「③AR×MK」は、羽色タイプⅠ（灰白色(黒色刺毛含む)）が 63.7%（91 羽中 58 羽）、羽色タイプⅡ（白色(黒色刺毛含む)）が 36.3%（91 羽中 33 羽）を占めた。外貌の特徴は、何れも体型が卵用種型（地鶏型）、冠は豆冠・胡桃冠が見られ、髭があり、脚色は鉛色・薄い鉛色（一部は黄色が混在）であった。

<①AR×EC>



(図 4 - 1) <①AR×EC> 羽色タイプⅠの羽色・外貌の特徴



(図4-2) <①AR×EC> 羽色タイプⅡの羽色・外貌の特徴



(図4-3) <①AR×EC> 羽色タイプⅢの羽色・外貌の特徴

<②AR×MB>



(図4-4) <②AR×MB> 羽色タイプⅠの羽色・外貌の特徴



(図4-5) <②AR×MB> 羽色タイプⅡの羽色・外貌の特徴



(図4-6) <②AR×MB> 羽色タイプⅢの羽色・外貌の特徴

<③AR×MK>



(図4-7) <③AR×MK> 羽色タイプⅠの羽色・外貌の特徴



(図4-8) <③AR×MK> 羽色タイプⅡの羽色・外貌の特徴

b 烏骨鶏交雑（図4-9～13参照）

「④UK×MB」は、羽色タイプⅠ（灰白色（黒色刺毛含む））が64.0%（100羽中64羽）、羽色タイプⅡ（白色（黒色刺毛含む））が26.0%（100羽中26羽）、羽色タイプⅢ（褐色斑）が7.0%（100羽中7羽）、羽色タイプⅣ（淡褐色斑）が3.0%（100羽中3羽）を占めた。外貌の特徴は、何れも体型が卵用種型（地鶏型）、冠はバラ冠・胡桃冠が見られ、毛冠があり、耳朶色は濃藍色、脚色は鉛色・薄い鉛色、脚毛があり（一部脚毛なし）、趾は多趾（ごく一部多趾でない）であった。

「⑤UK×YA」は、全て（100%（99羽中99羽））が羽色タイプⅠ（濃褐色）であった。外貌の特徴は、何れも体型が卵用種型（地鶏型）、冠は胡桃冠・単冠が見られ、毛冠があり、耳朶色は濃藍色、脚色は薄い鉛色（一部鉛色）、脚毛があり（一部脚毛なし）、趾は多趾（一部多趾でない）であった。

<④UK×MB>

<p>「羽色タイプⅠ」（通常色） 羽色：灰白色（黒色刺毛含む） 割合：64.0%（64羽/100羽） 体型：卵用種型（地鶏型） 冠：バラ冠44羽、単冠20羽 （毛冠：100%） 耳朶色：濃藍色 脚色：鉛色（一部薄い鉛色） 趾：多趾62羽、趾欠落2羽 脚毛：有54羽、無10羽</p>	
	

（図4-9）<④UK×MB> 羽色タイプⅠの羽色・外貌の特徴



(図4-10) <④UK×MB> 羽色タイプⅡの羽色・外貌の特徴



(図4-11) <④UK×MB> 羽色タイプⅢの羽色・外貌の特徴



(図4-12) <④UK×MB> 羽色タイプⅣの羽色・外貌の特徴

<⑤UK×YA>



(図4-13) <⑤UK×YA> 羽色タイプⅠの羽色・外貌の特徴